

平成 26 年 12 月定例議会

戸沢ひろゆき議員の一般質問

秋川駅自由通路にエレベーターの設置をと題して質問いたします。
新バリアフリー法の立場から、高齢社会に対応するまちづくりからも待てない課題の 1 つとして、秋川駅自由通路にエレベーターの設置が求められております。市の取り組みも進んでいると思いますが、今の現状はどうなっているか伺います。

市の借金の実態の周知についてであります。

先ほど奥秋議員から、かなりの時間を通して、いわゆる将来の負担問題を含めて、将来負担率の問題など含めて話がありましたけれども、借金問題の実態についてお伺いいたします。

市議会では、市長から提案される予算・決算が審議され、決定をしまいいりました。しかし、市の広報を手にした市民にとって、あきる野市の財政が、臨時財政対策債の借金を含めると、なぜ 1 人当たり 81 万円の借金があるのか、将来負担が三多摩の市でなぜ最低なのか、先ほども議論がありましたが、ダブらない程度でお話をいただければよいと思います。

問題は、それをどう市民に知らせているかという問題です。この市民に知らせるという問題で、少し質問は時間を必要としております。

また、あきる野市にとって 20 周年を迎えるわけでございます。この 20 周年を迎えるに当たって、森っこサンちゃんはいいいんですけど、大事なのは、これからのあきる野市の財政上の問題を市民に示す、こういうことが必要だと思います。そういった点で私の前に質問した奥秋議員の質問は非常に価値があるのではないかと思います、改めて市の見解をお伺いいたします。